

町田リサイクル文化センターの施設整備事業の説明会報告（抜粋）

【第1回】

- 日 時：2015年9月26日（土）10時00分から11時30分まで
- 場 所：町田リサイクル文化センター2階研修室
- 参 加 者：63人

【第2回】

- 日 時：2015年9月26日（土）14時00分から15時30分まで
 - 場 所：小山田南小学校 体育館
- 参 加 者：31人

【第3回】

- 日 時：2015年10月4日（日）10時00分から11時30分まで
- 場 所：忠生市民センター2階ホール
- 出 席 者：21人

【第4回】

- 日 時：2015年10月4日（日）14時00分から15時30分まで
- 場 所：小山田小学校 体育館
- 参 加 者：28人

No	質問	回答
1	現在、1日に受け入れているごみの量はどのくらいか。	現在、1日300トン程度のごみを処理している。
2	流動床炉からストーカ炉に変更した理由を教えてください。現在の流動床炉の前は、ストーカ炉であったのに、また戻す理由は何か。	ストーカ炉は流動床炉に比べて、維持管理費が低くなる。また、ストーカ炉はごみの燃焼時間が長くなるが、安定燃焼ができ、焼却炉の損傷も減るので、維持管理・運転制御しやすく、排ガスの自主規制値を遵守できることからストーカ方式を選定した。 ストーカ炉は、全国の焼却施設の主流方式であり、多数の実績がある。
3	バイオガス化施設の発電効率はこのくらいか。	発電効率は35%程度になる。 (ガスエンジン発電機)

No	質問	回答
4	計画処理量の目標値は大丈夫なのか。 オーバーした際はどうなるのか。	2021 年度に4割削減し、6万トンのごみを処理する計画である。焼却炉の規模を決めるときに、人口推定から計画処理量を算出しており、処理可能な規模である。また、これまで他の自治体の事例でも、ごみ量が過剰で処理不可能になった事例はない。 また、258 トン/日を能力いっぱい稼働するわけではなく、災害廃棄物等の受入の余裕を見ている。
5	煙突は設置面から 100m か。	その通りである。
6	現在の煙突と新しい煙突の設置面の高さの違いを教えてください。	新しい煙突は、現在の煙突より 10m 程度高い位置になる。
7	国の規制値以外に、何か規制値があるか。	建設当初に地元の方とお約束した協定値がある。
8	「ばいえん」の自主規制値が非常に低いが、ここまで低くできる根拠はあるのか。	自主規制値は、近隣他市・自治体を参考にして地区連絡会で協議し、設定している。非常に低い値であるが、実現できる数値である。
9	バイオガス化施設の実証実験を行っているのか。費用対効果が問題になって中止になった自治体もある。	施設計画の段階で実証実験（町田市のごみを実験施設に持込み）を行い、結果を見てバイオガス化施設を計画している。
10	バイオガス化施設の事例と稼働状況を知りたい。	長岡市：分別収集した生ごみ（65 トン） 防府市：機械選別（51.5 トン） 南但：機械選別（36 トン） いずれも大きな故障はしていない。
11	都市部のバイオガス化施設はないため、住民としては心配である。今後も情報提供は継続してほしい。	現在、大都市である京都市でもバイオガス化施設を計画中である。京都市とも情報連携して進めていく。
12	焼却残渣の灰などの処理について	現在、焼却灰は、日の出町の東京たま広域資源循環組合（多摩 25 市 1 町）でエコセメントの原料として利用している。今後も継続する。

No	質問	回答
13	自主規制値は毎日測定するのか。また、自主規制値を超えた場合の対応は。	排ガスの自主規制値は24時間監視する。また、現有施設でも24時間監視している。超えた場合、焼却炉は停止させる。原因が判明するまでは再稼働させない。 その意味でも、水銀含有物が入れないようになど、市民への分別の啓発を継続していく必要があると考えている。
14	小山田桜台に対する整備計画（スケジュールなど）に関する説明会はこれで終わりか。現有施設の解体時に害があるものが出てくることを心配している。解体前にもう一度説明会をやるべきだと思っている。	解体にあたっては、工事の説明会は行う。周囲環境への影響を考え、環境調査を実施して、工事説明会を実施してから工事に入る。説明会が今回で終わることはない。今後もアセス報告を含めて、みなさんには情報提供を継続していく。
15	不燃ごみの40%削減（70tから47t）の方法を知りたい。	基本的には資源化率（手選別、機械選別、再生可能品選別）を高めていくことで実現する。
16	燃やせるごみ（258t/日）、生ごみ（50t/日）の内訳がわからない。燃やせるごみの中から容リブラを除いた分が生ごみの処理量になるのか。残さの説明図が省略されていると思われる。	各家庭から燃やせるごみ袋を収集し、燃やせるごみから生ごみ（50t）を機械選別し、バイオガス化施設に投入する。これまで燃やせるごみに入れていた容リブラは、新たに分別収集する。
17	町田市のバイオガス化施設は、あまりエネルギーを使わないのか。	エネルギーを一番消費するのは、機械選別装置である。 発酵槽などは、温度調整と発酵槽内部のパドルの回転だけであるためエネルギー消費は少ないと考えている。
18	発電出力を知りたい。	規模は小さくなるが発電効率がよくなる。発電出力はメーカーの設計によるが、売電収益で考えると現在の年間売電収益4000万円から増えると考えている。

No	質問	回答
19	<p>新施設の耐用年数及び維持管理費について知りたい。費用軽減策はあるのか。</p> <p>また、市民一人あたりのごみ処理に係る負担額を知りたい。</p>	<p>耐用年数は、25年を想定している。</p> <p>事業費用を軽減させるため、昨年度、事業方法を検討し、DBO方式（公設民営）で決定し、事業の効率化を図る。同時に民間企業の運営ノウハウを活用し、維持管理費の削減を図る。</p> <p>また、2013年度のごみ処理の負担額は、市民一人あたり15,500円となっている。</p>
20	<p>今の煙突は震度どれくらいまで耐えられるのか。</p>	<p>東日本大震災（震度5強）では、問題なかった。施設停止は震度6である。</p> <p>どの程度で壊れるか想定できないが、建築基準法の震度6強までは問題ないレベルの、さらに、国の基準により1.25倍で計画している。</p>
21	<p>今後、市民が施設整備に関して、意見を述べる機会を設ける予定はあるのか。</p>	<p>今後、環境影響評価書(案)や都市計画の説明会の中で意見を伺う機会を設けていく。</p>
22	<p>施設配置について、前面道路に対して圧迫感があるため、再検討してほしい。</p> <p>以前、圧迫感があると指摘したと思う。</p>	<p>地区連絡会で検討し、当初の案より北側に寄せることで施設の圧迫感を軽減している。</p> <p>地区連絡会において、前面道路に対して圧迫感があるとの意見があったが、施設を最大限北側に寄せる配置で検討し、方向性を出している。</p>
23	<p>準工業地域から工業地域にする理由がわからない。</p>	<p>当初、建築基準法のただし書きで用途を変更せず、整備を進める予定であった。</p> <p>しかし、都市施設の種類を「ごみ焼却場」から「ごみ焼却場、ごみ処理場」に変更することや再測量や緑地確保、交差点改良に伴う敷地面積の変更によって、都市施設の変更をせざるを得なくなった。</p> <p>その結果、都市施設の変更に合わせて、用途地域の変更も行うこととした。</p>
24	<p>現在の焼却施設と新たな熱回収施設等の地盤の高さを教えてください。また、建物の高さを教えてください。</p>	<p>新たな熱回収施設等の地盤は、現在の南側入口の高さで整備する。</p> <p>建物の高さは、30m程度までに抑えるように計画している。</p>

No	質問	回答
25	山を削るのか。	山は現在の南側入口のレベルまで削る計画である。
26	騒音は現在よりも少なくなるのか。	騒音は、図書館館内や美術館館内のレベルで設定しており、現在よりも音を軽減して運営していく予定である。

その他の主だった意見

- ・周辺整備について
- ・環境影響評価について
- ・埋立地の利用について
- ・既存工場跡地利用について
- ・ごみの減量策について
- ・バイオガス化施設について
- ・収集体制について
- ・地区連絡会について
- ・最終処分場について